



犬・笑・暮だより vol.122

ワンちゃんもアロマが大好き！



「ワンちゃんにアロマはちょっと……」と、抵抗のある方は結構いらっしゃるかもしれません。でも、ワンちゃんとアロマは実は相性がいいのです。大昔から植物と共存していたワンちゃんは、植物のニオイを嗅いだり、食べたりすることで心身の調子を整えていました。そこで今回は、ドッグアロマについて少しお話ししましょう。

ちょっと知っておきましょう

アロマセラピーとは、アロマ（芳香）を使ったセラピー（療法）のことで、自然の植物から取り出した精油を使って、心身の健康を維持し、病気などを予防する自然療法のことで、

アロマセラピーに用いられる精油は、ワンちゃんが体内に取り込むことによって、様々な効果をもたらしてくれます。ワンちゃんが精油を体内に取り込むには、3つのルートがあります。

(1) 鼻から脳に伝わるルート

芳香浴は、鼻から嗅いだ香りが脳に作用します。温めて揮発した香りは、小さな分子となって空気中を飛びまわり始めます。この香りの分子が鼻の中に入ると、脳の中枢の大脳辺縁系へ届きます。大脳辺縁系は本能や感情などを司る部分で、ここから大脳新皮質や視床下部、脳下垂体に伝わり様々な働きを促します。

肉体的には、免疫系やホルモンの分泌をコントロールする部分に働きかけ、精神的な部分では、記憶や感情・情動に携わる部分に働きかけます。

(2) 鼻や口から肺に入り血管へ伝わるルート

鼻→口→のど→気管・気管支→肺→粘膜というルートから血管壁を通して吸収され、最終的には体外に排出されます。吸入することでのどや気管の抗菌、殺菌ができます。

(3) 皮膚から血管へ伝わるルート

精油をベースオイルに溶かして、マッサージしたり、お湯に入れて足浴したり、温湿布したりすることで、精油の成分が皮膚から血管に吸収されます。

ワンちゃんは全身に毛が生えているので、皮膚から吸収する精油の成分は、それほど多くありませんが、香りをかぐだけでなく血行もよくなるアロママッサージは、とても効果的です。

アロマセラピーの注意事項

- ・100%ピュアな精油を選びましょう。
- ・消費期限を守りましょう
- ・きちんと保存しましょう。
- ・原液では使用しないようにしましょう。（必ずホホバオイルなどの植物油か、精製水で薄めて使いましょう。100mlの植物油に対して、ワンちゃんなら2滴、ネコちゃんは1滴の精油が目安です。）
- ・アレルギーなどが不安な場合は、パッチテストをしましょう。
- ・内服はさせないこと。
- ・柑橘系の精油を皮膚にぬった後は、太陽に当たらないように注意しましょう。赤くなってしまうことがあります。
- ・妊娠中は使用を避けましょう。（もちろん人も。）

ワンちゃんのお気に入りの香りを探そう

アロマセラピーは、香りを楽しむだけのものではありません。精油のもつ効能も大事です。でも、いくら効能・効果が高いといっても苦しい香りは使う気がしないですね。ぜひ、ワンちゃんのお気に入りの香りを探してみてください。

香りを試す時は、精油を垂らしたムエット（試香紙）や瓶を、鼻から20cm離して嗅がせてみましょう。1度に試す香りは、4～5種類までが限度です。もしそれがワンちゃんの好きな香りなら、目を輝かせてクンクン匂いを嗅いだり、舌なめずりをしたりします。逆に苦しい香りなら、顔をそむけたり、くしゃみをしたり、逃げる子もいるかもしれません。

アロマの楽しみ方

アロママッサージ……コリや痛みを和らげるだけでなく、こころのヒーリング作用があります。アロマをプラスすることで、癒し効果がアップします。

芳香浴……ワンちゃんの場合は、1回10分～30分で1日2回まで。

足浴……足の疲れをとるのに効果的。

スプレー……消臭や虫よけなど。

温湿布……コリや疲れている部分をダイレクトに温められます。などなど楽しみ方はいろいろです。



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい

庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>



携帯サイトはコチラ！！

